

## 「海のゴミを減らす」グリーン環境を守るブルーリーダー活動

- 1 自治体名：慶尚南道
- 2 発表者名：チョ・ソンヒョン (JO Sung-hyun)、ソン・ヒョンベ (SON Hyun-bae)、シン・チェユン (SHIN Chae-yoon)  
(統營忠武 (Tongyeong-Chungmu) 小学校)
- 3 活動名：「海のゴミを減らす」グリーン環境を守るブルーリーダー活動
- 4 活動期間：2013.3.01 ~ 現在
- 5 活動場所：校内及び統營 (Tongyeong) 海岸地域
- 6 活動参加人数：忠武小学校の生徒(400名以上) 及びグリーンボランティア団

### 7 活動をはじめた経緯

海の環境汚染による被害やその復旧費用の急増により、海の環境に対する関心や環境教育に対する認識が広がり、自然と環境の効率的な管理、持続可能な利用や保全、未来志向的で環境的素養を強化する環境教育に対する要求が増えている。したがって海洋環境保全の生活化のために子供の時から海洋を愛する気持ちや生命尊重の意識向上及び実践教育のために体験中心の体系的なプログラムを企画し、適用することにより、海の清掃活動を通じて海を守る運動を続け、海の大切さを普及啓発していきたい。

### 8 発表要旨

#### (1) 海ごみを減らす環境教育のための条件づくり

- a. 海ごみを減らす環境教育のためのネットワークの構築
- b. 海ごみを減らす海洋環境教育のための教育共同体の環境意識の向上

番号	日時	研修テーマ	方法	対象	備考
1	4.03	・学校でテーマを作り環境教育と海洋環境教育を実施	集合、研修	生徒、父兄	
2	4.10	・環境を第一に考える生活の中での小さな実践	集合、研修	学生、父兄	
3	5.02	・グリーン統營作りキャンペーン活動 (上半期)	セミナー	学生、教師	
4	5.29	・家庭の中でできる海ごみを減らすための実践	家庭通信文	学生、父兄	
5	9.14	・生態系観察の種類と海ごみ削減の方法	集合、研修	学生、父兄	
6	10.17	・海ごみ削減を通じた持続可能な環境教育	集合、研修	学生、父兄	
7	11.07	・海洋環境のための科学教室(統營海洋警察署主催)	実習教育	学生	

- c. 海ごみを減らす環境教育のための学校教育条件づくり

## (2) 海的环境教育プログラムの企画及び適用

### a. 教育課程と連携した創造的な体験活動の運営

番号	活動日時及び期間	体験活動内容	対象	場所
1	毎週水曜日の 昼食時間	<b>環境美化の日の運営</b>	全校生徒（順番制）	学校の運動場
2	4.03	「海を愛する心をこめて」のTシャツ制作	5~6年生	各教室
3	4.16	<b>1学期現場体験学習(環境美化活動)</b>	全校生徒	統営海洋文化探検場
4	4.22~5.04	海洋環境守りキャンペーン活動 (海を愛する体験の日、海祭り、健康広場など)	全校生徒	地元の島、公園など
5	5.05~	<b>グリーン統営作り運動 (海を愛する誓約書)一署名活動</b>	全校生徒、父兄	校内及び広場
6	7.17~7.18	屋外修練活動(海を愛する教育)	全校生徒	海洋少年団修練場 など
7	9.15	国際沿岸美化の日	4年生	地元の公園一帯
8	10.08	<b>2学期現場体験学習(環境美化活動)</b>	全校生徒	慶南海洋文化探検場
9	11.11~11.13	<b>海を愛する実践キャンペーン活動</b>	全校生徒	学校内
10	11.15	海洋汚染写真の観覧	全校生徒	各教室

### b. 海洋探究(海ごみ)サークル運営(教師、学生)

-教師：S-STEAM 研究会活動、慶南海洋教育研究会の活動など

-学生：海洋科学探究クラス、海洋文化探究クラス、YSC 海洋教育サークルの活動

### c. 海ごみを減らす環境教育教材

- 海ごみ分類、特徴分析、海洋保全活動の記録

## (3) 環境体験活動を通じたグリーン成長実践意識の涵養

### a. 忠武'Blue-Green Day'ボランティア活動プログラム運営

順番	日時	対象	内容	備考
1	4.06	教師	地元の湿地探査及び美化活動	学生サークル
2	4.20	5年生	海ごみ拾い及び分類	
3	4.25	6年生	家庭と連携して海を愛することの実践	ホームページに掲載
4	4.27	4年生	海ごみ拾い及び分類	
5	5.14	3年生	海を愛することを絵で表現	
6	7.20	海洋少年団	海ごみ拾い及び分類	
7	8.06	ガール スカウト	海の環境の重要性を普及啓発するキャンペーン	環境団体と連携
8	9.14	海洋少年団	海の環境教育関連施設の見学	水産科学館
9	9.28	ガール スカウト	海ごみ拾い及び分類	

### b. 教育福祉優先支援事業と共に行う'エコスクール'

### c. 地域社会と連携してグリーン成長環境実践意識の普及啓発